



# 補習校だより

平成26年度 第23号

平成26年10月11日発行

マイアミ補習校

校長 永井 晋

事務所 305-406-0050

土曜日 917-521-5768

ホームページ [miamihoshuko.org](http://miamihoshuko.org)

E-mail [hoshuko@bellsouth.net](mailto:hoshuko@bellsouth.net)

## ノーベル物理学賞

校長 永井 晋

嬉しいニュースが飛び込んで来ました。皆さんもご存じだと思いますが、日本人3名（うち1名は現在の国籍は米国）にノーベル物理学賞が贈られました。3名は青色発光ダイオードを実用化まで導いた方々です。私たちの身近にある物が実は日本人の発明あるいは研究によって実用化されていて、ノーベル賞まで受賞してしまうのは驚きです。ノーベル物理学賞と言えば湯川秀樹博士が1949年に受賞したのをはじめ、7名の受賞者がおり、今回の受賞で10名になりました。ノーベル賞はご存じの通り、ダイナマイトを発明し、死の商人と呼ばれ、巨万の富を得たアルフレッド・ノーベルが自分の死後の財産の使い方について遺言を残したことで始められました。賞には物理学賞（10）、化学賞（7）、生理学・医学賞（2）、文学賞（2）、平和賞（1）、経済学賞（0）の6部門があり、日本人の受賞者はそれぞれ（ ）内の数字です。数字を見てわかるように自然科学系の受賞者が圧倒的に多く、日本人の得意分野が見えてきます。日本人は自然科学系の研究に向いていると言えるかもしれません。

一方でイスラム国での戦闘に参加しようとして日本人の大学生が逮捕されました。本人は宗教的な理由や思想的背景で参加を企てたわけではなく、就職活動がうまくいかず、自殺願望があり戦闘に参加して死ぬつもりだったと話しているようです。また、この学生に渡航を手引きしようとしたのは元大学教授です。大学教授と言えば元とはいえ教育者であるはずですが、一体どういうことでしょうか。

教育によって素晴らしい成果も上げることができるし、間違った教育をすれば間違った道に進んでしまいます。補習校の子供たちが将来世界で素晴らしい成果を上げてくれることを期待して止みません。

